

「個別公共事業の評価書(その4)ー平成26年度ー」の正誤表

頁	正							誤														
	事業名 事業主体	該当基準	総事業費 (億円)	費用便益分析 貨幣換算した便益B(億円)		費用C (億円)	B/C	貨幣換算が困難な効果等 による評価	再評価の視点 (投資効果等の事業の必要性、事業の進捗の見込み、コスト削減等)	対応方針	担当課 (担当課長名)	事業名 事業主体	該当基準	総事業費 (億円)	費用便益分析 貨幣換算した便益B(億円)		費用C (億円)	B/C	貨幣換算が困難な効果等 による評価	再評価の視点 (投資効果等の事業の必要性、事業の進捗の見込み、コスト削減等)	対応方針	担当課 (担当課長名)
36	あいの風とやま鉄道 新駅設置事業 あいの風とやま鉄道		6.3	13.2	0.6	6.5	2.0	・土地区画整理事業及び都市計画道路新設、併せて、今後市街化区域の拡大による人口増加が見込まれる地域に新駅を設置することで、当該路線の利便性の向上と利用者の増加による活性化が期待される。			鉄道局 鉄道事業課 (課長 大石 英一郎)	あいの風とやま鉄道 新駅設置事業 高岡市あいの風とやま 鉄道活性化推進協議会		8.0	7.7	0.7	6.5	1.1	・土地区画整理事業及び都市計画道路新設、併せて、今後市街化区域の拡大による人口増加が見込まれる地域に新駅を設置することで、当該路線の利便性の向上と利用者の増加による活性化が期待される。			鉄道局 鉄道事業課 (課長 大石 英一郎)
80	地下高速鉄道整備 事業 (大規模改良工事: 列車 遅延・輸送障害対策) 東西線 茅場町駅 東京地下鉄株式会社	再評価	41	44		39	1.1	■投資効果等の事業の必要性 当該路線では大規模・定期的ともに遅延が頻繁に発生しており、利用者数も多いことから、大きな効果が期待できる。 ■事業の進捗の見込み 平成30年度内の供用開始・工事完了を目指して、工事を進めている。 ■コスト削減 施工方法の見直し等を通じて随時費用削減に努めていく。	継続	鉄道局 都市鉄道 政策課 (課長 五十嵐 徹人)	地下高速鉄道整備 事業 (大規模改良工事: 列車 遅延・輸送障害対策) 東西線 茅場町駅 東京地下鉄株式会社	再評価	41	44		38	1.1	■投資効果等の事業の必要性 当該路線では大規模・定期的ともに遅延が頻繁に発生しており、利用者数も多いことから、大きな効果が期待できる。 ■事業の進捗の見込み 平成30年度内の供用開始・工事完了を目指して、工事を進めている。 ■コスト削減 施工方法の見直し等を通じて随時費用削減に努めていく。	継続	鉄道局 都市鉄道 政策課 (課長 五十嵐 徹人)		